

# 先週の回答

# 二刀 断



「ひと太刀で真つ二つにすることだ」  
 「現代(いま)は刀を差している人はほとんど見かけなくなったからいいけど、物騒な世の中だったんですね、むかしは」  
 「いや、刀を持たなくなったからって、なくなった訳ではない。一刀両断は今でも生きている」  
 「だって一刀(いっとう)は刀(かたな)でしょう？」  
 「とは限らない」  
 「刀じゃなくてなにで真つ二つにするの？」  
 「たとえば権力、たとえば言葉、たとえば肘(ひじ)など」  
 「たとえば？」

「徹夜で練りに練って仕上げた企画書をろくに見もしないで上司から『却下』と斬りすてられるのがそれだ」  
 「次の日、かなり落ち込んで帰ってきたよね、パパ」  
 「パパは自分の企画が一刀両断のもとに却下されたから言うのではなく、権力とゆう刃物はその使い方によって、人の心をも真つ二つにしかねないと・・・」  
 「言葉はママだね。パパの『こづかい上げてくれ』にひと声『だめ』でパパ希望は真つ二つ」  
 「・・・」  
 「肘はどういうこと？」  
 「むかし、この女(ひと)なら幸福になれると勇んでプロポーズしたら・・・」  
 「ひと肘両断でユメは真つ二つ、仕方な

「今のママと一緒にになった？」  
 「そう」  
 「あーた、ちよっとお座りになって」と、ママ静かに登場。



